

# Microsoft.NET Framework インストール手順

## 1. はじめに

以下のバージョンより、@dream をご利用される際には「Microsoft.NET Framework 2.0」以降のバージョンと「Microsoft.NET Framework 4」が必要となります。

- ・ @dream-Progre 売買版 Ver. 4 以降、@dream-Progre 賃貸版 Ver. 4 以降

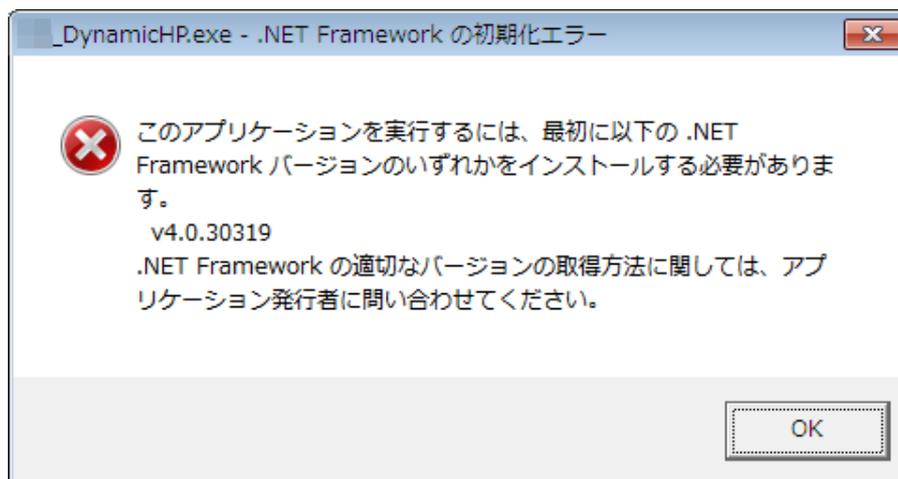
**オペレーションシステムが Windows 8、8.1 の場合は、「4. Windows 8、8.1 への.NET Framework 3.5 のインストールについて」を参照してください。**



または



また、動的 HP やブログ投稿機能などを起動しようとするると以下のようなエラー画面が表示される事があります。これは、「Microsoft.NET Framework 4」がインストールされていない場合に表示されます。



- ①インストール手順は、「**2. Microsoft.NET Framework インストール確認方法**」をご参照頂き、必要な Framework がインストールされていない場合は手順に従い、ご利用される PC にインストールを行ってください。

**Microsoft.NET Framework 4 がインストールされていない場合**

「**3. Microsoft.NET Framework 4 インストール手順**」をご参照ください。

- ②その他オプションソフトのインストール、@dream データ移行、全ての作業が完了後、「スタート」→「すべてのプログラム(P)」→「Windows Update」をクリックし、Windows を最新の状態に保ってください。

.NET Framework および OS を最新の状態に更新してください。

Microsoft .NET Framework 4 用の更新プログラム、Windows XP x86、Windows Server 2003 x86、Windows Vista x86、Windows 7 x86 および Windows Server 2008 x86 向け (KB2533523)  
ダウンロード サイズ: 19.4 MB , < 1 分  
この更新プログラムは、Microsoft .NET Framework 4 の安定性、信頼性およびパフォーマンスに関する問題に対処します。インストール後は、コンピューターの再起動が必要になる場合があります。 [詳細...](#)  
 この更新プログラムを非表示にする

.NET Framework4.0(Service Pack 含む)を最新に更新してください

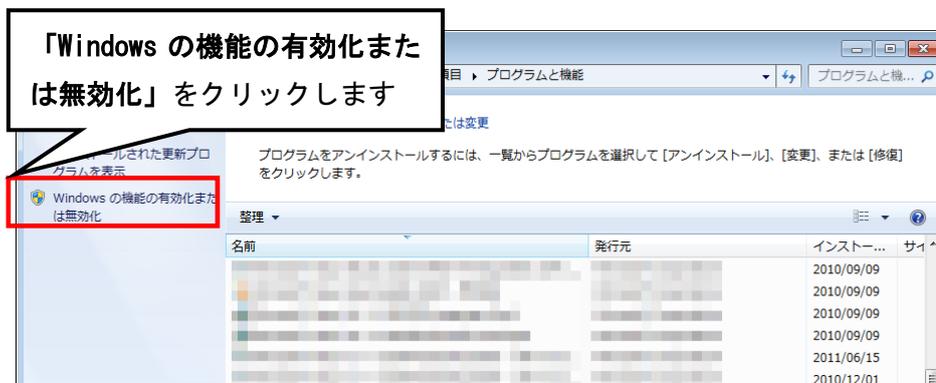
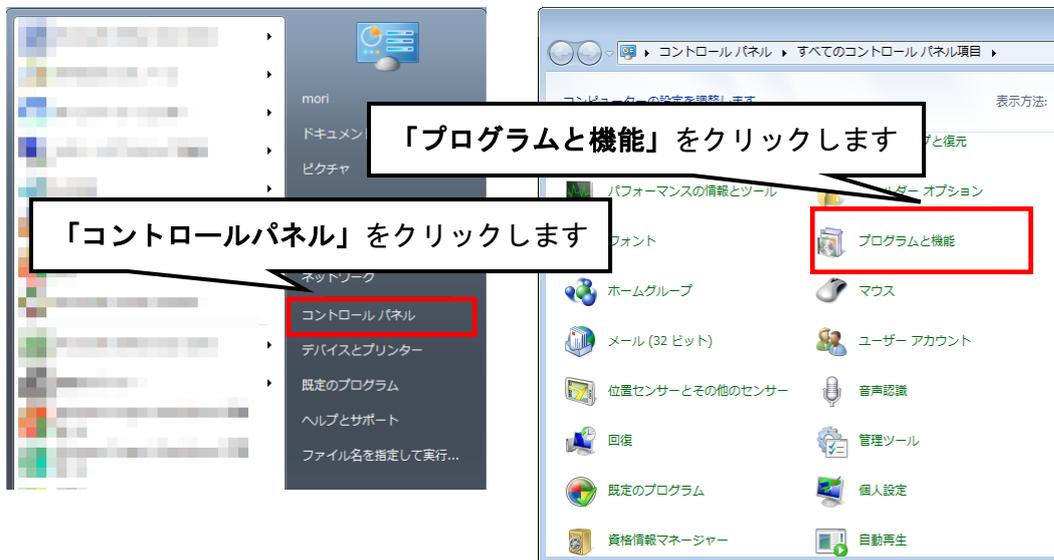
## 2. Microsoft.NET Framework インストール確認方法

### Windows Vista/7 の場合

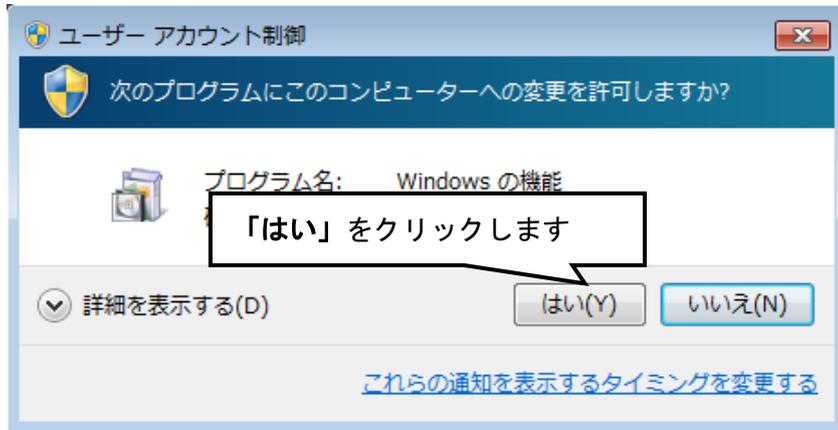
Windows Vista/7 では標準で「Microsoft.NET Framework 2.0」以降がインストールされていますが、念のためご確認ください。

① 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」→「Windowsの機能の有効化または無効化」を順にクリックします。

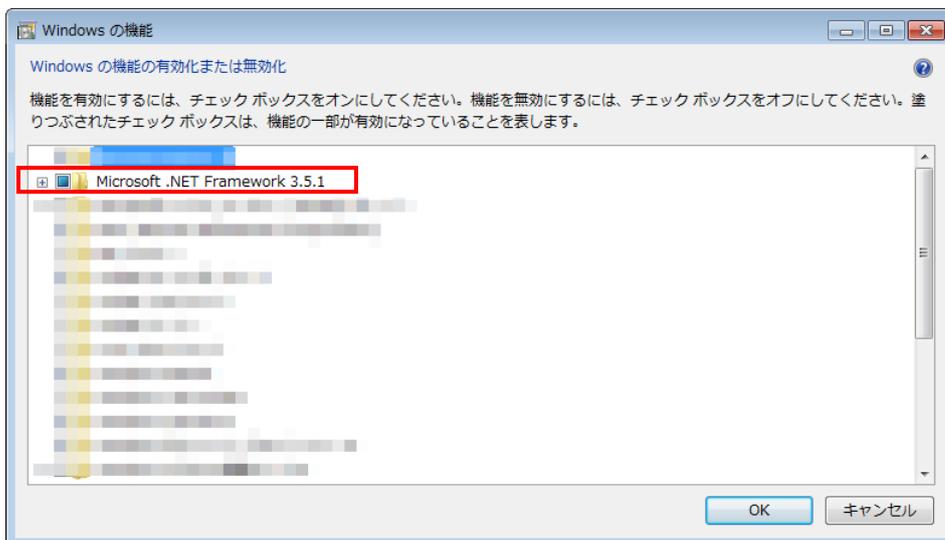


② 「ユーザアカウント制御」画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリックします。



③ 「Windows の機能」画面で、「Microsoft. NET Framework\*. \*」にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合は、チェックを付けて OK をクリックしてください。

※ 「\*. \*」の番号は OS によって変わります。



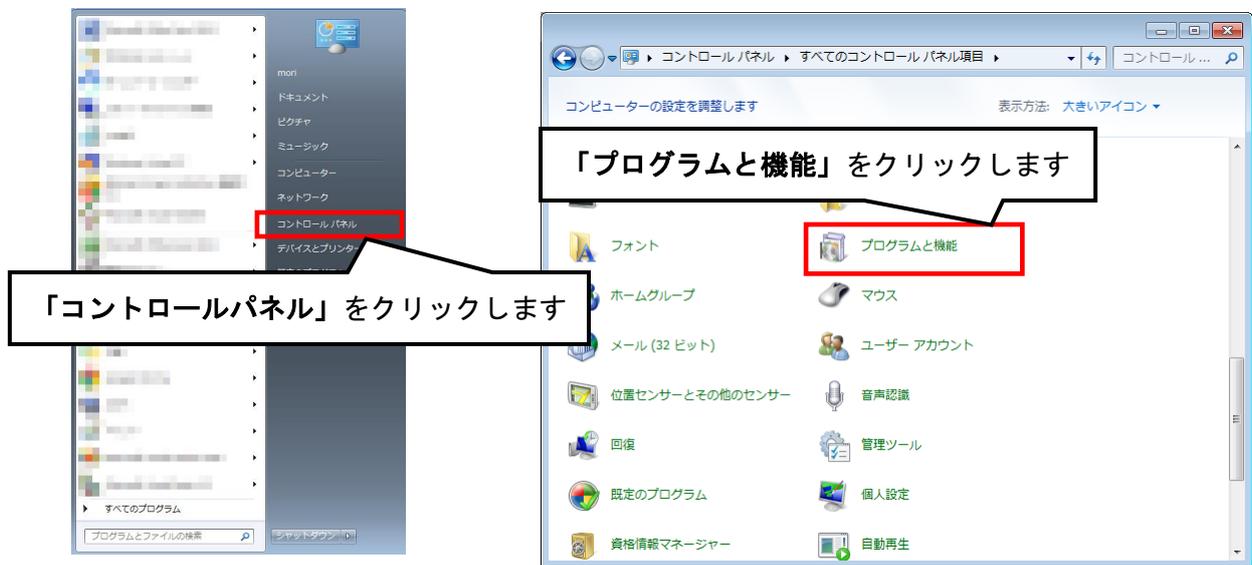
### 3. Microsoft.NET Framework 4 インストール手順

#### Windows Vista/7 の場合

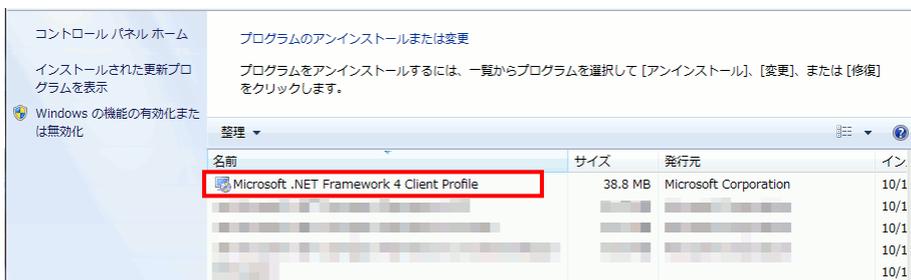
まず、「Microsoft.NET Framework 4 Client Profile」がインストールされているか確認します。

① 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を順にクリックします。



② 「Windows の機能」画面で、「Microsoft.NET Framework 4 Client Profile」が表示されていればOKです。



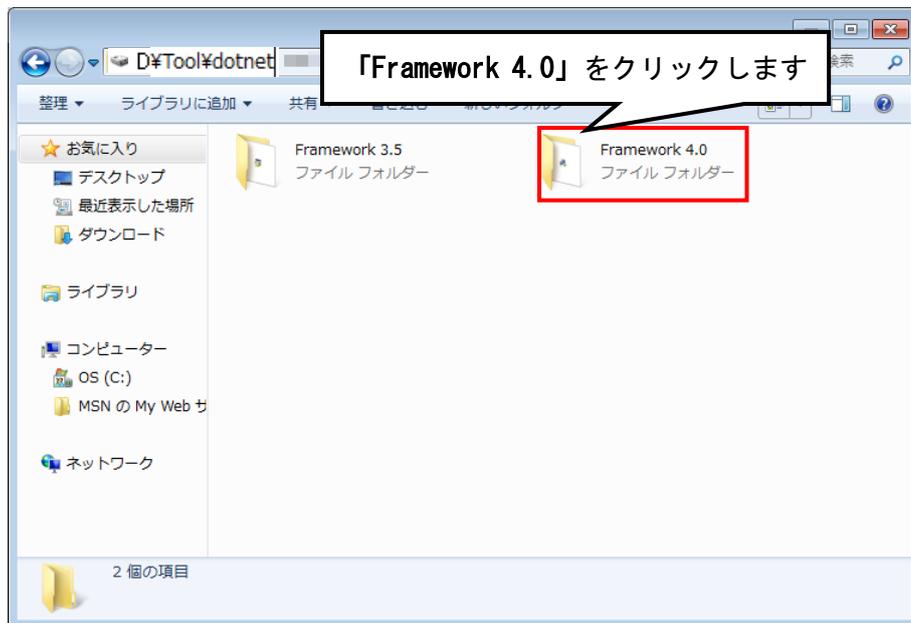
Framework の確認ができない場合は、以降の手順でインストールを行ってください。

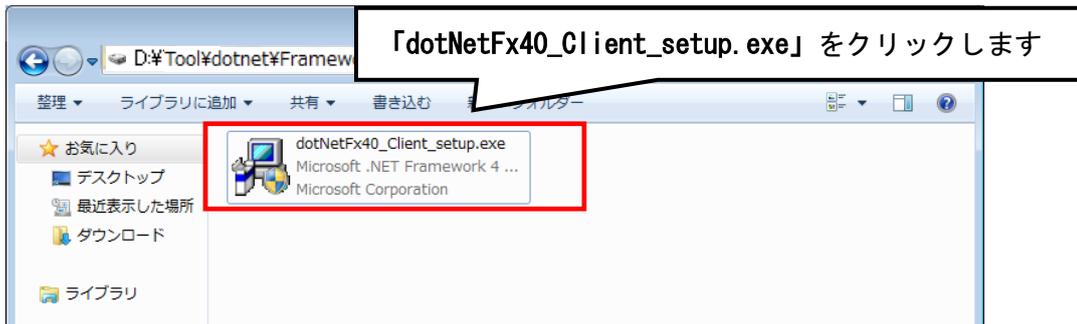
① @dream のインストール CD を CD ドライブにセットしてください。

② 「dotNetFx40\_Client\_setup.exe」をインストールします。

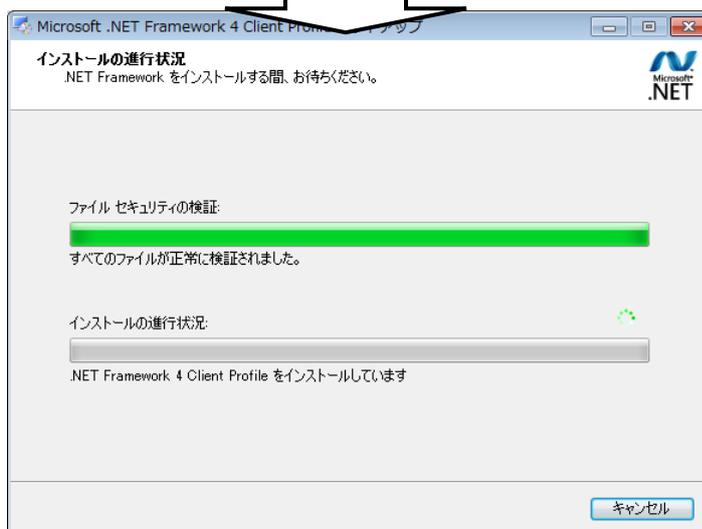
i CD ドライブから「Tool」→「dotnet」→

「Framework 4.0」 「dotNetFx40\_Client\_setup.exe」をダブルクリックします。





- ii 画面に従って Microsoft .NET Framework 4 Client Profile をインストールします。『同意する』にチェックを付け、『インストール』ボタンをクリックしてください。

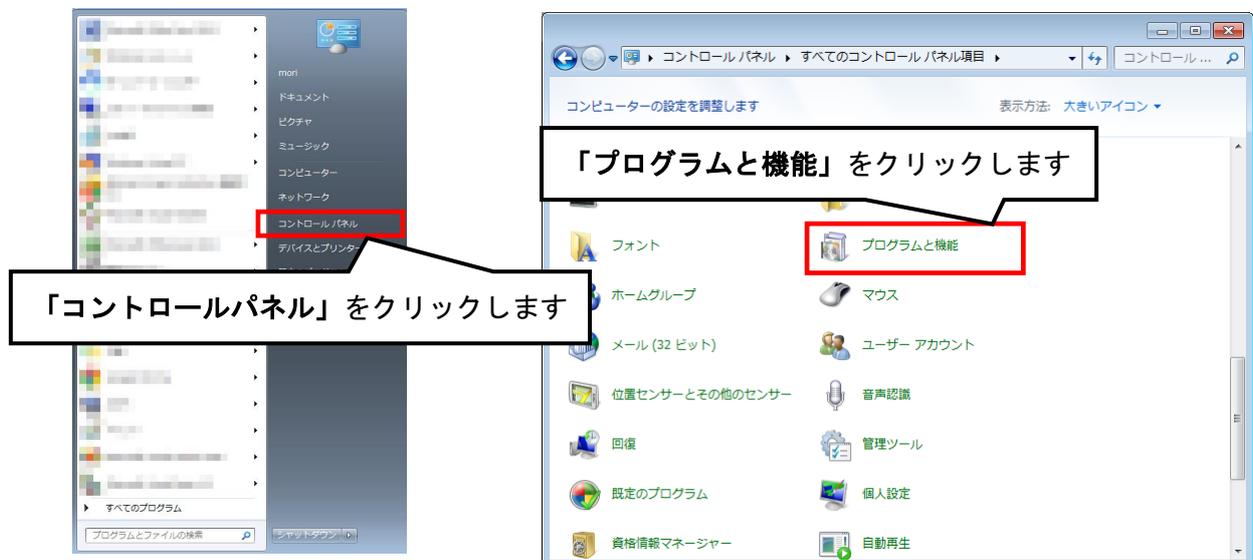


iii 以下のような画面が表示されればセットアップ完了です。

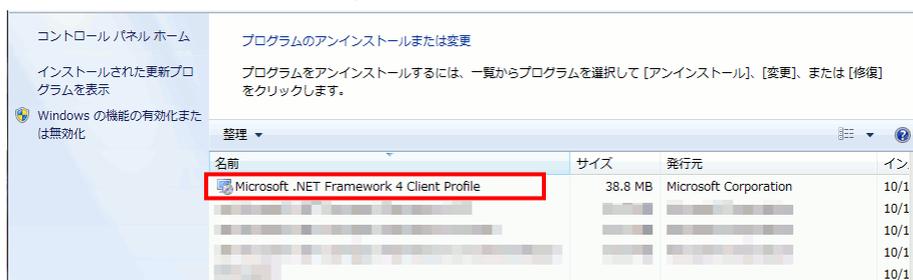


③ 「プログラム」画面を開きます。

「スタート」ボタン→「コントロールパネル」→「プログラムと機能」を順にクリックします。



④ 「Windows の機能」画面で、「Microsoft .NET Framework 4 Client Profile」が表示されていればOKです。



## 4. Windows 8、8.1 への .NET Framework 3.5 のインストールについて

### はじめに

.NET Framework 4.5 は Windows 8、8.1 に含まれており、オペレーティング システムと共にコンピューターにインストールされますので、.NET Framework 4 (または、.NET Framework 4 Client Profile) をインストールする必要はありません。

ただし、.NET Framework 3.5 は Windows 8、8.1 と共に自動的にインストールされません。Windows 8、8.1 で .NET Framework 3.5 を必要とするアプリケーションを実行するには、コンピューターでバージョン 3.5 を有効にする必要があります。

ただし、製品出荷時に .NET Framework 3.5 がオペレーティング システムと共にコンピューターにインストールされている場合もあります。

はじめに、ご使用の PC に .NET Framework 3.5 がインストールされているのか確認を行きましょう。

### .NET Framework 3.5 の確認

スタート画面の右下隅にマウスカーソルを移動し、チャームを表示します。

スタート



チャームが表示されたら、「検索」をクリックしてください。

## スタート



検索メニューが表示されますので、「コントロールパネル」と入力します。  
一覧に「コントロールパネル」が表示されるので、クリックします。

## スタート



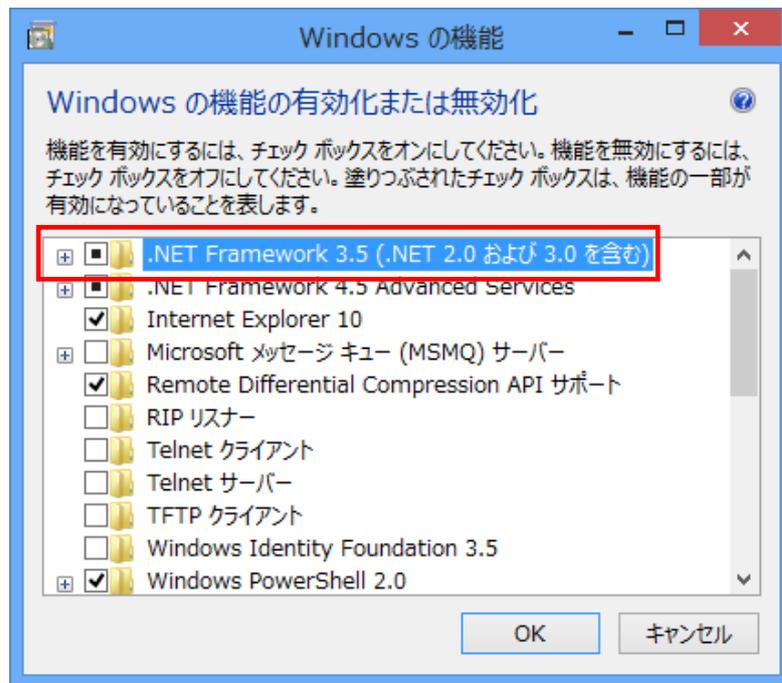
コントロールパネルの画面が表示されたら、「プログラム」をクリックします。



「プログラムと機能」から「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。



「Windows の機能」画面で、「.NET Framework 3.5」にチェックが付いていることを確認します。（コンピューターによっては、.Net Framework 3.5.1 と表示されています）  
チェックが付いている場合は、既に機能が有効化されていますので、作業は終了です。  
チェックが付いていない場合は、チェックを付けて「OK」をクリックします。

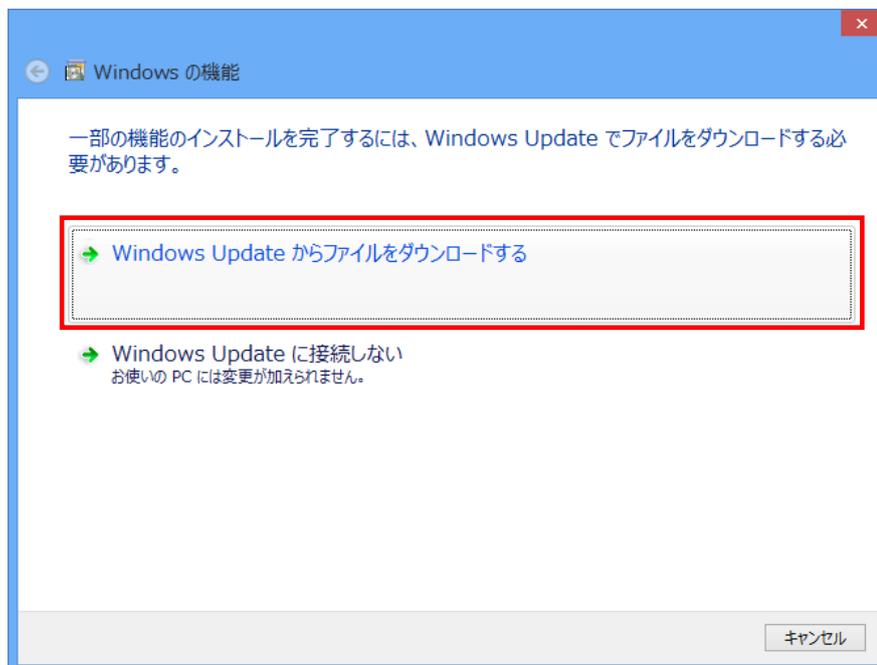


## .NET Framework 3.5 のインストール

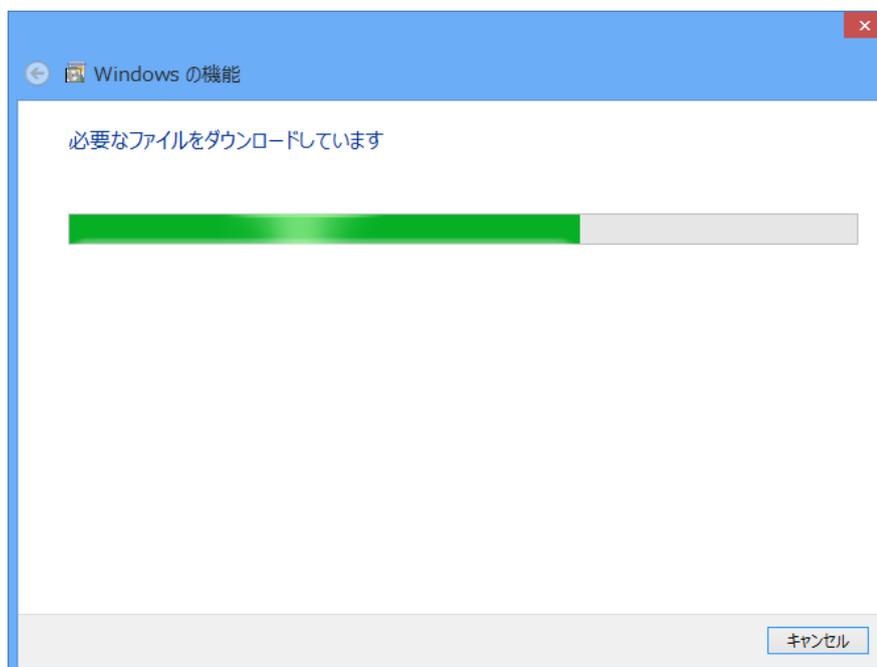
チェックを付けて OK 後、以下の画面が表示されます。

「Windows Update からファイルをダウンロードする」をクリックします。

※下記手順で Windows 8、または 8.1 に .NET Framework 3.5 をインストールするには  
インターネット環境が必要になります。

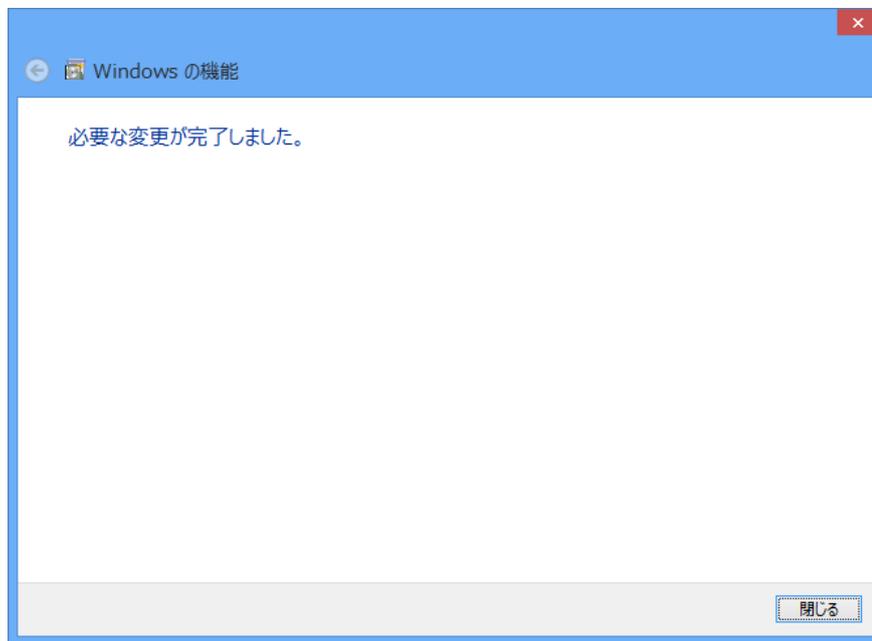


ダウンロードが開始されます。



ダウンロードが完了しました。

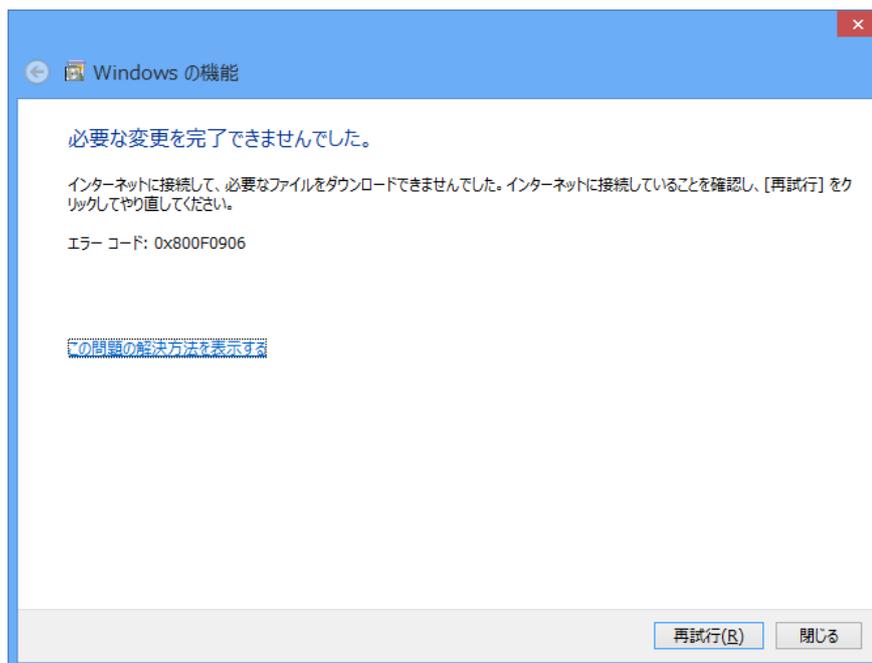
これで .NET Framework 3.5 のインストールが完了しました。



#### 失敗してしまった場合（またはオフライン環境でインストールを行う場合）

下記画面のようにインターネット経由でのインストールが失敗してしまった場合、またはオフライン環境で .NET Framework 3.5 をインストールする手順を説明します。

**※下記手順は、インストール対象の OS ディスク（Windows 8、8.1）を必要とします。**



まず、@dream のインストール CD を CD ドライブにセットしてください

CD ドライブから「Tool」→「dotnet」→「bat」→「dismfw.bat」をデスクトップにコピーしてください。



dismfw.bat

次に、CD ドライブに Windows8 の OS ディスクを挿入します。

スタート画面の右下隅にマウスカーソルを移動し、チャームを表示します。

## スタート



Skype	People	カレンダー	フォト	カメラ、ヘッドホン、ゲームコントローラ、ビデオカメラ	タスクビュー
リーディング リスト	SkyDrive	タク FTSE 100 ▲16,437.18 +181.04 日経 225 ▲6,651.42 +15.81 ファイナンス ▲14,300.12 +0.43	Internet Explorer	ヘルプ+使い方	タスクビュー
デスクトップ	17° 東京 晴れ 今日 24°/- 時々曇り 明日 20°/8° 晴れ 天気		タスクビュー		タスクビュー
メール	天気		タスクビュー		地図 ヘルスケア&フィットネス



チャームが表示されたら、「検索」をクリックしてください。

## スタート



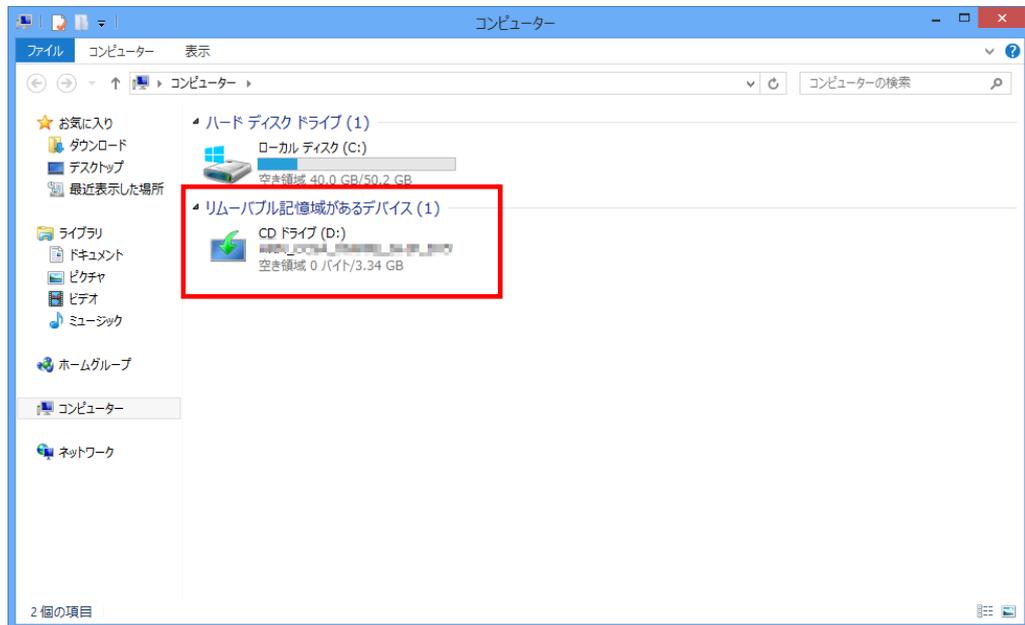
検索メニューが表示されますので OS が Windows 8.1 の場合は「PC」、Windows 8 の場合は「コンピュータ」と検索欄に入力します。

一覧に「PC」、または「コンピュータ」が表示されるので、クリックします。

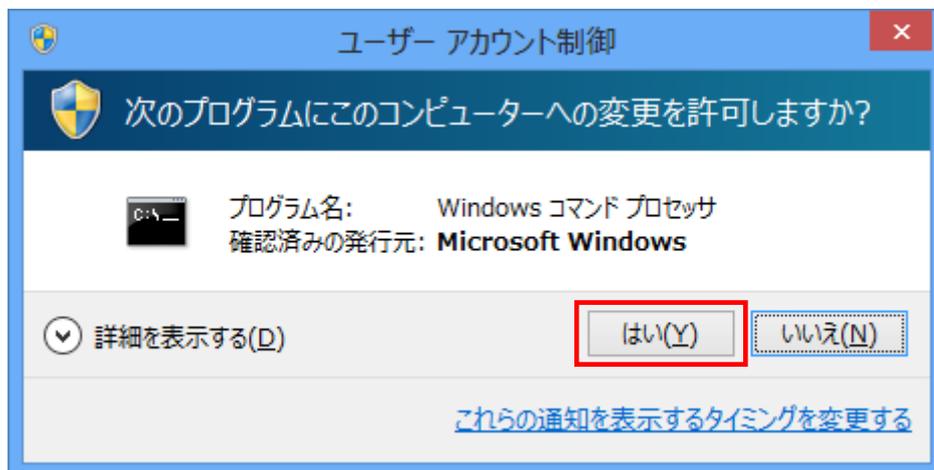
## スタート



CD ドライブのドライブ名（下記画像の場合、ドライブ名はD）を確認します。



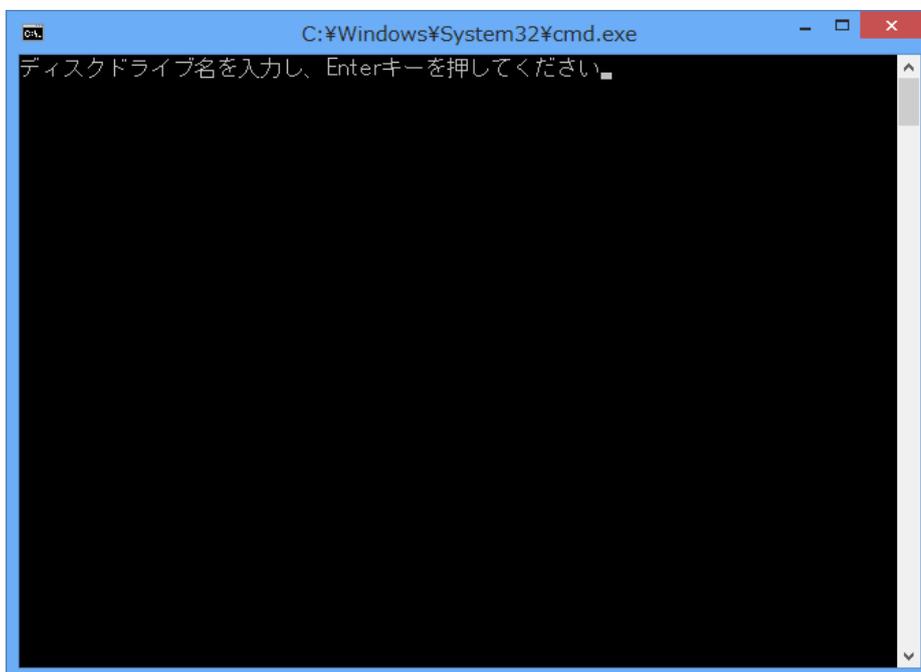
ドライブ名の確認後、デスクトップにコピーした「dismfw.bat」を選択し、右クリック→表示されるショートカットメニューから「管理者として実行」をクリックします。ダイアログが表示されますので、「はい」をクリックしてください。



コマンドプロンプトが表示されます。

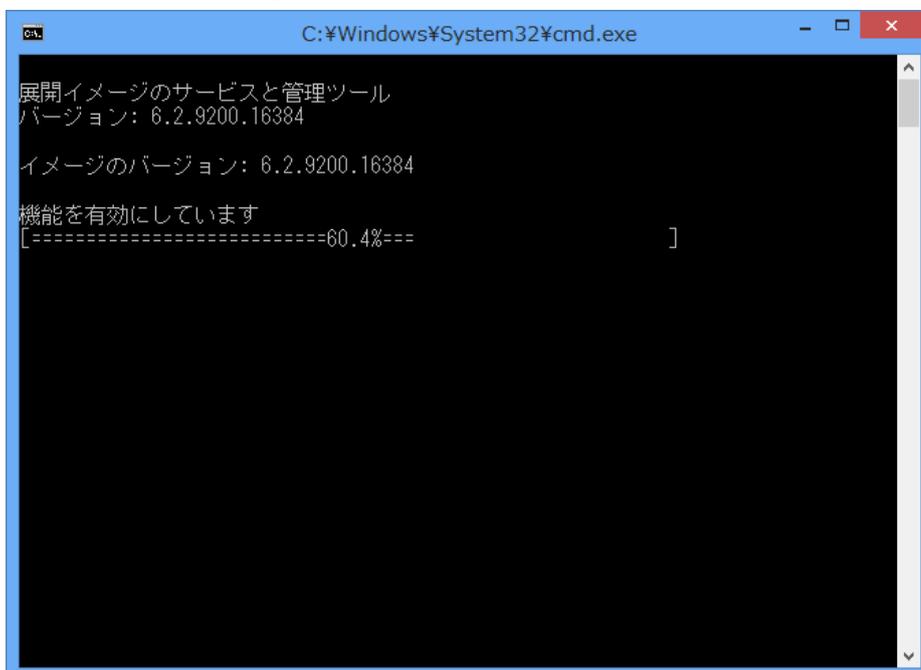
先程の手順で確認した CD ドライブ名を入力し、Enter キーを押してください。

(ドライブ名が D でしたら、D と入力してください)



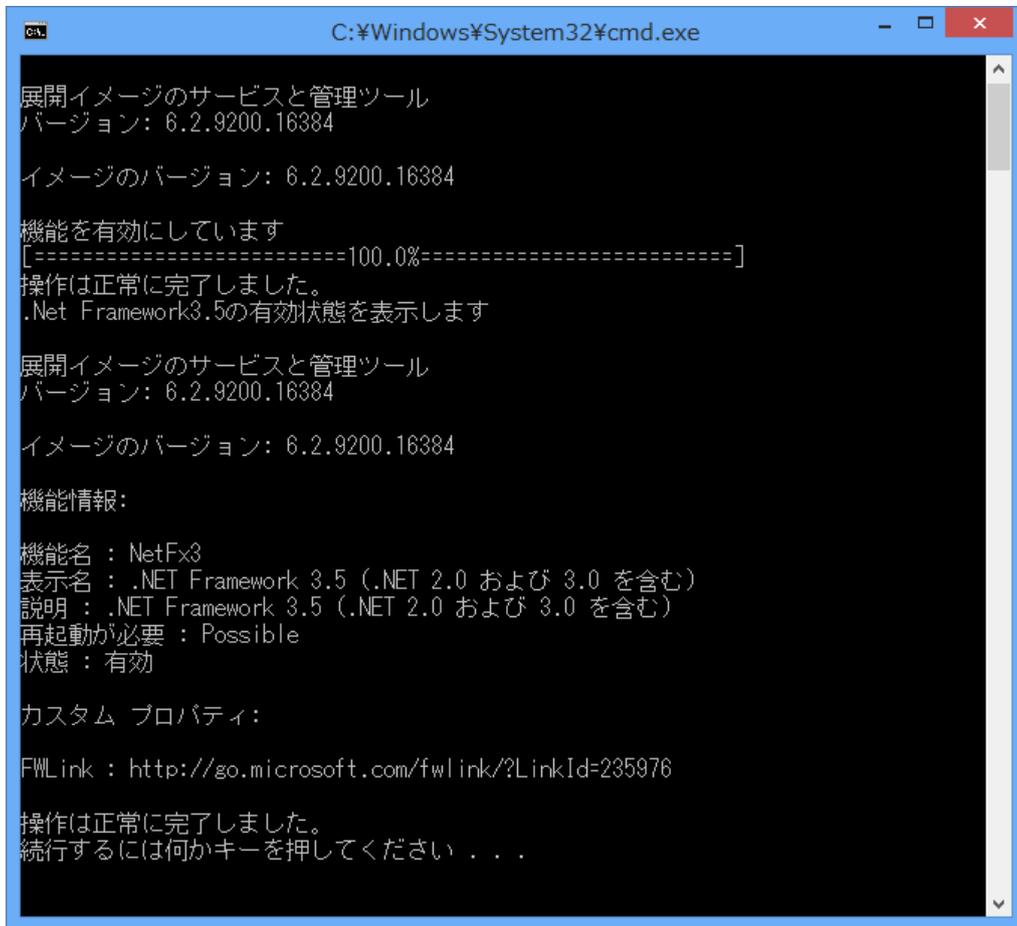
```
C:\Windows\System32\cmd.exe
ディスクドライブ名を入力し、Enterキーを押してください。
```

インストールが開始されます。



```
C:\Windows\System32\cmd.exe
展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384
イメージのバージョン: 6.2.9200.16384
機能を有効にしています
[=====60.4%=====]
```

.NET Framework 3.5 のインストールが完了しました。  
Enter キーを押し、コマンドプロンプトを終了します。



```
C:¥Windows¥System32¥cmd.exe

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384

イメージのバージョン: 6.2.9200.16384

機能を有効にしています
[=====100.0%=====]
操作は正常に完了しました。
.Net Framework3.5の有効状態を表示します

展開イメージのサービスと管理ツール
バージョン: 6.2.9200.16384

イメージのバージョン: 6.2.9200.16384

機能情報:
機能名 : NetFx3
表示名 : .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
説明 : .NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)
再起動が必要 : Possible
状態 : 有効

カスタム プロパティ:
FWLink : http://go.microsoft.com/fwlink/?LinkId=235976

操作は正常に完了しました。
続行するには何かキーを押してください...
```

以上で.NET Framework 3.5 のインストール作業は終了です。